

金沢市子ども会連合会

テーマ 及び目的	「加賀野菜を通して石川県を知ろう」バス研修 子ども達に加賀野菜を通して、石川県の地域の食と伝統工芸に興味を持ってもらう。
対象及び 参加人数	小学生と保護者、育成委員 参加者 32 名
実施日	令和元年 8 月 6 日（火）
実施主体	新神田校下少年連盟
会 場	・しいたけ栽培をしている農家レストラン開元 ・輪島漆芸美術館
スタッフ	リーダー会・・・小学 3 年生～6 年生 約 40 名 子ども会育成者
内 容 等	<p>◆ 5 月のリーダー会にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加賀野菜 15 品目を学ぶ。 ・子ども達の声・・・「何か作りたい。」「何、作れる。」「こんな料理ができるよ。」「バス遠足もしたい。」 <p>◆ 子ども達の声から 8 月のバス研修を企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢から輪島までの道中、加賀野菜や伝統工芸をクイズにして出題。（育成者より） 「秋の加賀野菜はどれ?」「酢の物にしたらおいしい加賀野菜はどれ?」 クイズの正解者の景品も、金時草ゼリーや五郎島金時マフィン、ルビーロマンゼリーとこだわり、渡す際にも食材の説明をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・農家レストラン開元 能登の食材としいたけ能登手まりを使った料理を味わう。 ・輪島漆芸美術館 輪島塗のおはしを作製する。
成 果	毎年、「加賀野菜」をテーマに企画しており、平成 30 年度は、「子どもに食べさせたい加賀野菜を使ったメニュー」と題して、お母さん方を募集して料理を習った。今年は、リーダー会での子ども達の声（希望）から、加賀野菜を通して、自分達の地域の食材を再認識すると同時に、石川県の特産を知ってもらうことができた。
今後の課題 感想等	「加賀野菜」を知るだけでなく、「子どもに食べさせたい加賀野菜を使った料理教室」に取り組んだり、県内の各地の特産物にも興味を持って調べたりする機会を、毎年考えていきたい。

